

アマチュア局免許申請書並びに無線局事項書及び工事設計書（特例様式）

年 月 日

近畿総合通信局長 殿

収入印紙貼付欄（割印をしないこと）
免許申請手数料額
50ワット以下 4,300円
（必要額を超えて収入印紙を貼っている場合は、
申請書の余白に「過納承諾 氏名」のように記入）

アマチュア無線を はじめたい ので申請します。

（電波法第6条の規定により、無線局の免許を受けたいので、無線局免許手続規則第4条に規定する書類を添えて下記のとおり申請します。）

記

1 申請者

住所	都道府県—市区町村コード（ ）※不明な場合は省略可能 〒（ — ）
氏名	フリガナ ----- 国籍（外国人のみ記載）〔 〕

2 電波法第5条に規定する欠格事由

電波法又は放送法に基づく処分歴等（同条第3項）	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
-------------------------	---

3 免許に関する事項

① 無線局の種別及び局数	アマチュア局 1局
② 希望する免許の有効期間 ※省略可能	<input type="checkbox"/> 5年 <input type="checkbox"/> 年 月 日まで（5年未満の希望する日）
③ 備考	

4 電波利用料の前納

① 電波利用料の前納の有無	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無（毎年納付）
② 電波利用料の前納に係る期間	<input type="checkbox"/> 無線局免許の有効期間まで前納します。（5年分納付） <input type="checkbox"/> 3年（4年分納付） <input type="checkbox"/> 2年（3年分納付） <input type="checkbox"/> 1年（2年分納付）

5 申請の内容に関する連絡先

氏名（必須）	フリガナ -----
電話番号（必須）	
電子メールアドレス ※省略可能	

無線局事項書及び工事設計書

6	免許の番号	※ 記載不要 A 第 号		
7	申請（届出）の区分	開設		
8	住所及び氏名	〒（ - ） 氏名（フリガナ： ）		
9	無線従事者免許証の番号	<input type="checkbox"/> 無線従事者免許同時申請 同時申請の資格： 国家試験受験番号： 修了証明書の番号：		
10	無線局の目的・通信事項	アマチュア業務用・アマチュア業務に関する事項		
11	呼出符号	※記載不要		
12	無線設備の常置場所	住所	<input type="checkbox"/> 上記1及び8の住所と同じ	
13	移動範囲	移動する（陸上、海上及び上空）		
14	電波の型式並びに希望する周波数及び空中線電力	<input type="checkbox"/> 指定可能な全ての電波の型式、周波数及び空中線電力		
15	備考	<input type="checkbox"/> 現にアマチュア局を開設しているときはその呼出符号と免許番号（呼出符号： ）（開設済の免許番号：近 A 第 号） <input type="checkbox"/> 旧呼出符号希望（呼出符号： ）		
16 工事設計書	第 送信機	適合表示無線設備の番号		
	第 送信機	適合表示無線設備の番号		
	第 送信機	適合表示無線設備の番号		
	第 送信機	適合表示無線設備の番号		
	第 送信機	適合表示無線設備の番号		
	その他の工事設計	<input type="checkbox"/> 電波法第3章に規定する条件に合致する		

注意 この様式は、次の全てに当てはまるアマチュア局に限り使用することができる。

- (1) 空中線電力が50W以下の無線設備を使用するもの
- (2) 適合表示無線設備のみを使用するもの
- (3) 移動する局
- (4) 個人が開設するもの
- (5) 人工衛星等のアマチュア局でないもの